

事業所名

こどもデイサービスsorairo 児童発達支援

支援プログラム

作成日

2026 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念	利用者及びその家族のニーズに沿った支援を目指します。常に機嫌よく過ごし、職員誰もが心地よく業務できる環境を目指します。自分の意志にとらわれず、仲間の意見を尊重し、傾聴します				
支援方針	個々の特性を生かした療育や心身の状況を見極めながら活動や遊びを提供する。また異常の早期発見に努め適切な対応を行う。多職種との連携を図りながらチームワークを高め支援の向上を目指す。				
営業時間	8 時	0 分から	16 時	0 分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	日々の検温、バイタルチェックや個々に合わせた医療的ケア、食事・排泄に関する支援の提供。子ども達の心も体もリラックス出来る、快適で心地よい環境づくりを提供する。			
	運動・感覚	個々の特性に合わせた、運動遊び感覚遊び等、刺激となる活動を提供する。また側弯進行予防、拘縮予防や排痰促進となるよう、ポジショニングやストレッチ、マッサージなどをの時間を設ける。			
	認知・行動	写真や絵カードのツールを使用し、本人の選択などの意思表示が出来るよう支援する。また活動やイベント・遊び・日々の声掛けなどを通して季節や感覚などを感じるよう支援を行う。			
	言語コミュニケーション	発声、視線、表情などのサインを表出できるような関わりをしていく中で本人の気持ちを汲み取れるよう支援を行い、その気持ちを受け止め共感し代弁することで気持ちの成長を促す。			
	人間関係社会性	職員や他の利用者たくさん触れ合い、人と関わる事の楽しさを感じ信頼関係が作れるよう支援する。また、適切な関わりや触れ合いが出来るよう声掛けや仲立ちしたり、ルールを身につけながら社会性を培う。			
家族支援	家族負担軽減の為に時間等の調整を図り、送迎、入浴、延長支援サービスを提供する。必要時は家庭を訪問し児童及び家族に対して相談援助を行う。又、学校や医療機関との連携を取り、情報共有を行う。	移行支援	短期入所や生活介護移行前に関係機関との情報共有を行う。		
地域支援・地域連携	外出などを通じて、地域との関わりを持つ機会を図る。また、保護者様の思いに寄り添いながら地域で安心出来る環境を作っていく。	職員の質の向上	研修や日々のミーティング、会議の中で情報共有を図りながら認識を高める。また多職種からでる意見を元に方向性や改善点を話し合う。		
主な行事等	季節の行事製作・感覚遊び・運動遊び・音楽遊び・お出かけ・お散歩・お誕生会・クッキング・お花見・こどもの日・七夕・水遊び・スイカ割り・夏祭り・ハロウィン・紅葉狩り・クリスマス会・書き初め・節分・バレンタイン・ひな祭り・避難訓練等				